

各地域での説明会（途中経過）について

実施箇所 8 地域

9/17 上浦地域(30)、9/19 大三島地域(17)、9/25 関前地域(7)、9/26 伯方地域(18)、9/27 菊間地域(55)、
9/30 吉海地域(30)、10/1 宮窪地域(17)、10/2 玉川地域(51)

意見

●スケジュール

- ・スケジュールについては、丁寧に進めていくべき。いつまでに決めることも大事だが、もっと話し合いをするなどして進めないと、上手くいかないと思う。
- ・今後どうなっていくにしろ、決定スピードを速くしてほしい。子どもの進路を考える上でいくつかのパターンを検討するにしろ、早い段階で決めて欲しい。

●適正配置について

- ・子どもは刺激し合って成長すると思う。少人数では競争相手がいない、合唱や団体競技もできない。子どものことを第一に考えて統合を進めてほしい。
- ・人口が減っていくのであれば、小規模の適正配置の考えにシフトした方がいい。
- ・統廃合を目標とするのではなく、現状維持に対する努力を考えて欲しい。
- ・結局ずっと少子化の議論は続くので、思い切って統合するべき。子どもの数が多くないと競争力は育たない。
- ・経費の話がされないが、統合することで経費を福祉に回せるなど、統合は悪いことばかりではない。全体がより良くなるということがわかる資料を示してほしい。

●小規模校の良さについて

- ・少人数の学校であるが、満足度が高く、子どもも楽しく勉強できている。この環境を残してほしい。
- ・市外から（小規模校区に）移住し、子どもの学力が格段に上がり、前向きになった。小規模校にメリットを感じているので、良さを残してほしい。
- ・不登校気味であった子どもが小規模校に転校したら学校に通えるようになった。

●小中一貫校について

- ・子どもの数が減り、統合は仕方ないが小中一貫校としてでも地域に学校を残してほしい。他市町では特色のある学校づくりと合わせて事例が様々ある。

●特色ある学校づくり、校区制の緩和について

- ・FC 今治高校のように今治市で教育を受けさせたいような、特色を持つ学校に変えることも検討してほしい。
- ・地区の学校で部活動がないなどの理由がなければ、学校間移動は出来ないが、自由に選択できることはいいと思う。柔軟な教育を行い、選んでもらえる特色のある学校づくりを目指してほしい。
- ・児童の数で適正化を図るのであれば、小規模校を統合する以外に、規模の大きい学校の児童が小規模校を選択してくれるような方法も適正化を図れる手段の一つだと思う。

●アンケートについて

- ・出来れば、ICT を活用するなどして、中学生など子どもたちの意見を聞いて欲しい。
- ・アンケートの対象を、未就学児の保護者や妊娠している方にも拡大してほしい。

●情報発信について

- ・決定していることや協議の進捗が分かるように情報発信してほしい。
- ・ホームページは見ないので、プッシュ型で情報を受け取れるようにしてほしい。
- ・保護者が正しい判断ができるよう正しい情報を提供してほしい。

●移住促進や人口減少対策について

- ・子育て世代の方、移住を検討される方のためにも、どうすれば今の規模を維持できるのか、人を呼び込めるのか、県外から移住してくる人をいかに取り込めるかを目標に議論してほしい。
- ・地域から学校がなくなれば過疎化が進むので、学校をなくすよりも生徒数を増やす努力をしてほしい。全国的には若い子育て世帯が移り住んでいる自治体もある。